

やまぐち観光推進計画(素案)に対するパブリック・コメントの実施結果について

- 1 意見の募集期間 平成 25 年 7 月 26 日(金)から平成 25 年 8 月 26 日(月)まで
- 2 意見の件数 6 人 17 件
- 3 意見の内容と県の考え方

番号	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	本県は、他県に負けない「食」の宝庫であるにも関わらず、全国にあまり知られていない。もっとアピールしてはどうか。	本県の「食」の魅力を活かした戦略的・総合的なセールス・プロモーション活動において、対応してまいります。
2	本県のご当地グルメはあるにも関わらずあまり知られていない。町全体がグルメ街道と呼ばれるぐらい、多くの観光客が訪れるような魅力ある「食」にブラッシュアップするべきである。	「美食王国やまぐち」をはじめとする、「食」に関するプロジェクトにおいて、取り組んでまいります。
3	都会での本県の知名度の低さに驚く。もっと本県をアピールするべきではないか。	「(株)おいでませ山口県」や山口県 PR 本部長「ちよるる」等を活用した効果的な PR 活動を展開してまいります。
4	テレビの力は大きいと思うが、本県出身のタレントやふるさと大使等を起用し、テレビを活用した情報発信を行ってはどうか。	
5	おすすめの観光スポットやイベント、交通アクセス等の情報を SNS を活用して発信することは、情報の発信側と観光客との距離を縮め、本県観光に親近感を持ってくれると思うがどうか。	サイトの充実を図る中で、参考にさせていただきます。 また、(一財)山口県観光連盟が運営しているホームページ「おいでませ山口へ」についても、県観光連盟と連携して充実を図る中で、参考にさせていただきます。
6	「おいでませ山口」のホームページの色合いについて、現在の寒色系から「温かいおもてなし」を彷彿させ、視覚的にインパクトのある暖色系に変更したらどうか。	
7	本県のアンテナショップ「おいでませ山口館」にイトインを導入してはどうか。	「おいでませ山口館」のアンテナショップとしての情報発信拠点の機能強化を図る中で、取組を進めてまいります。
8	美祢線の利用促進のため、焼き鳥列車や山口線の「SLやまぐち」号の車両、レンタカーを活用した周遊プラン等を造成したらどうか。	ローカル線を活用した観光ルート、旅行商品等の充実や二次アクセスの強化を図る中で、参考とさせていただきます。

9	テーマツーリズムの充実について、工場見学など知的好奇心を満足させるテーマをもっと増やしてはどうか。	本県の自然環境や歴史・文化資産を活かしたテーマツーリズム、産業観光等の充実を図ってまいります。
10	山口県の安心・安全な街を活かして、児童・生徒の修学につながる旅行をもっと提案してはどうか。	スロートーリズムや産業観光等、本県の魅力や安全性を活かしたテーマツーリズムの一層の充実により、修学旅行の誘致拡大を促進してまいります。
11	県内の観光資源の活用について、まず地元の人々が観光資源に誇りを持つことが大切であり、またその気運を醸成することが必要ではないか。	観光資源・おもてなしの充実の取組において、対応してまいります。
12	大都市のオフィス街等に本県の様々なお酒が気軽に楽しめるアンテナショップやイベント等を展開したらどうか。	「美食王国やまぐち」をはじめとする、「食」に関するプロジェクトに取り組む中で、参考にさせていただきます。
13	最初は興味本位で訪れた観光客がその後観光地を何度も訪れ、もっと観光地のことを知りたくなるよう、観光資源の魅力向上に努めること。	観光資源・おもてなしの充実の取組において、対応してまいります。
14	新山口駅から秋吉台に行くのにバスがなく苦勞した。もっと利便性の高い交通アクセスを考えてほしい。	交通事業者と連携を図りながら二次アクセスの充実に取り組んでまいります。
15	コンベンション誘致について、ただ回数の増加を目指すのではなく、来県者の宿泊、滞在につながるように、観光資源の魅力向上を図るとともに、PRに努めること。	宿泊観光客の継続的な増加につながるように、コンベンションの誘致及び滞在型観光資源の充実化を推進してまいります。
16	明治維新150年関連のタイアップ商品を開発し、全国販売もしくは本県限定販売等を行うことにより、戦略的なPRを展開したらどうか。	戦略的なプロモーション活動を展開する中で、参考にさせていただきます。
17	広報乏しい中、県民が関係資料を調査し、意見等を送るのに1か月という期間は短すぎる。	山口県パブリック・コメント制度実施要綱に基づき実施しました。